

スタッフ便り

2021年12月1日付でスーパーコンピューティング研究部に着任いたしました。これからどうぞよろしくお願いいたします。

ここでは、私の趣味の1つである料理についてお話ししたいと思います。なぜ料理が好きなのか考えたとき、美味しい食事が好きだから、というのはもちろんなのですが、もう一つの理由としてプログラミングと似ているから、ということがあります。レシピ（アルゴリズム）があり、複数の工程を同時に進めたり（並列処理）、既製品を活用したり（ライブラリ）、プログラミングとの共通点は多いように感じます。事実、表紙に動物の絵が描かれている技術書で有名な出版社は、「プログラマ向けの料理本」を出版しています。

最近、動画共有サイトでレシピ動画を観て作ることが多くなりました。プロの料理人の動画は、材料や手順を知るだけでなく、昔なら弟子入りしなければ知りようがなかったような、細かなテクニックを学べるため、勉強になります。プロの調理を見ていると、家庭料理と比べ根本的な材料や工程の違いがあるわけではなく、ちょっとした材料へのこだわりや、調理の手間をかけていることに気づきます。そのような小さな工夫や手間が積み重なり、「プロの味」を作るのではないのでしょうか。私は料理人ではないので料理にそこまでの労力を費やせないことも多いですが、業務においては「プロの味」を出せるよう励みたいと思います。（K. T）

コロナ禍になって2回目の新年を迎えました。テレワーク、オンライン会議など仕事の中で新しい経験もありました。個人の生活では遠出の機会が減る中、週末の散歩が恒例となりました。近所に住む友人が9:50に迎えに来ます。なぜ9:50かといえば、近所にあるクロワッサン専門店が10:00に開店するからです。2人で足取りも軽く5分くらいでお店の前に到着。ほとんどの場合先客が店の前にいます。私達の目的は焼き立てのプレーンクロワッサンです。いつも1人1個しか購入しないのに、お店の方は、毎回爽やかな笑顔と楽しい会話で対応してくれて、それも買い続ける理由です。県外ナンバーの車や、1人で1万円以上購入する方をみかけることもあります。散歩の前置きが長くなりましたが、それを持って店から10分くらい歩いた先の公園を1,2周、東屋で持参したコーヒーとともにサクサクのクロワッサンを頂きます。1年通して歩くと自然の変化がよくわかり、特にカルガモの親子、季節の花、秋のドングリ拾いは楽しみです。ちっとも痩せない散歩ですが、コロナがなければ知らずに過ごした楽しみを1つみつけました。（K. S）



サイバーサイエンスセンタースタッフ着任のお知らせ

2021. 12. 1 付け

[着任]

高橋 慧智 スーパーコンピューティング研究部助教（奈良先端科学技術大学院大学助教から）



SENAC 編集部会

滝沢寛之 水木敬明 後藤英昭 伊藤昭彦
早坂和勝 大泉健治 小野 敏 斉藤くみ子

令和4年1月発行
編集・発行 東北大学
サイバーサイエンスセンター
仙台市青葉区荒巻字青葉6-3
郵便番号 980-8578
PDF 作成 株式会社 東誠社